

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年03月05日

計画の名称	伊豆の国市地域住宅等整備計画（地域住宅計画）												
計画の期間	平成26年度～平成30年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	伊豆の国市												
計画の目標	次世代に継承できる安全で良質な住宅ストックを形成する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	51	A	51	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H26当初)	中間目標値	最終目標値 (H30末)
1	伊豆の国市における市営住宅長寿命化計画に基づいた整備率 公営住宅長寿命化計画の整備状況等をもとに算出する。 (公営住宅長寿命化計画に基づいた整備率) = (長寿命化計画に基づいて改善された戸数) / (市営住宅戸数) (%)	0%	%	100%
2	市営住宅の外壁劣化の改善を要する棟数 市営住宅の外壁劣化の改善済みの棟数 (市営住宅の外壁劣化の改善を要する棟数率) = (改善がされた棟数) / (管理棟数) (%)	0%	%	60%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H26	H27	H28	H29	H30				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	伊豆の国市	直接	伊豆の国市	-	-	公営住宅棟ストック総合改善事業	長寿命化計画策定・個別改善事業	伊豆の国市						44		策定済	
	A15-002	住宅	一般	伊豆の国市	直接	伊豆の国市	-	-	空き家再生等推進事業	空き家等対策計画のための空き家実態調査(市内全域)	伊豆の国市						7		-	
											小計						51			
											合計							51		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
伊豆の国市管財営繕課において事業効果の発現状況や評価指標の実現状況の評価を実施	令和2年2月
	公表の方法 ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<p>指標 屋上等の防水性の向上、雨樋の耐久性向上等、予防保全的な改善ができ、躯体の更なる長期的な使用が期待できる。</p> <p>指標 外壁の塗装により耐久性が向上し、躯体への影響の低減が期待できる。</p>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
引き続き日常的な保守点検や定期点検を実施し、建物の老朽化や劣化を防ぎ、効率的な修繕を行う。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	長寿命化計画に基づいた整備率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	外壁劣化の改善を要する棟数	
	最終目標値	60%
	最終実績値	60%